

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書


- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 いわき市立泉中学校 】

1 実践テーマ	I・V
2 実施対象者 (学年・人数)	いわき市立泉中学校 全学年（1学年298名、2学年263名、3学年307名） 計 868名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 保健体育科、総合的な学習の時間 ）</p> <p>② 行事名（ ）</p> <p>③ その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	オリンピックメダリストの講演を聴くことを通して、オリンピック・パラリンピックへの関心を高めるとともに、目標達成へのプロセス、努力することの価値、個性や長所の伸長などを学び、自己のキャリア形成に役立てるようにする。
5 取組内容	<p>北京オリンピックの陸上競技 4×100mR銀メダリストである、塚原直貴氏の講演を中心に、以下の取組を行った。</p> <p>(1) 事前学習 11月初旬（保健体育科）</p> <p>○保健体育科の授業において、体育理論の学習の一環として、オリンピックの意義や歴史と関連づけて、北京オリンピックの概要や塚原直貴氏について学習した。</p> <p>(2) 塚原直貴氏による講演会 11月21日（総合的な学習）</p> <p>○演題「バトンパスはコミュニケーション ～ チームワークの大切さ ～」</p> <p>○オリンピックを目指して自己を高めた経験や、リレーチームの第1走者として銀メダルを獲得するプロセスを通して得たもの、学んだことを中心としながら、スポーツに限らず人生においてベストを尽くすことの大切さを熱く語っていただいた。</p>



	<p>(3) 塚原直貴氏による陸上競技部生徒への指導 11月21日（講演会終了後） ○ 競技者としての心得を話していただくとともに、基本動作について実技の指導をしていただいた。</p> 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会後に各学級において振り返りを行った結果、生徒からは「目標に向かって全力で取り組むことの大切さ」を学んだという意見が多く聞かれた。 ○ 講演会の中でキーワードとなっていた「卓越・友情・敬意と尊重」を心にとめて、東京オリンピック・パラリンピックを迎えるとともに、講演会で感じたこと、学んだことを、生徒が自己のキャリア形成に生かしていくものと思われる。 ○ 間近に迫った東京オリンピック・パラリンピックへの関心をさらに高めることができた。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合的な学習の時間に関連付け、自分の夢や目標を実現するためのキャリア教育の一環として取り組んだ。そのため、講師が所属する担当者との打合せにおいて、その方針を伝えながら準備を進めた。 ○ 講演会をより充実したものとするため、オリンピックや講師の塚原直貴氏についての事前学習を行った。 ○ オリンピアンを招くにあたっては、市教育委員会と連携をとりながら進めてきた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会の案内を家庭や地域にも広げたかったが、大規模校のため、生徒対象にせざるを得なかった。また、取組内容について、他の内容も検討したが、全校生徒を対象にするという方針と、生徒数の関係から、講演会に限定された。 ○ オリンピアンやメダリストなど、著名な方から直接話を聞いたり触れ合ったりすることは、生徒にとって有意義であるが、謝金等、経費の確保が課題である。 ○ 生徒が今回の講演会を通して感じたこと、学んだことを、一時的なことで終わらせるのではなく、今後の学級活動や総合的な学習につなげ、生徒のキャリア形成に生かしていくこと。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来年度は、自国で開催されるオリンピック・パラリンピックを見る・支えるという多様な関わりにつなげるようにする。 ○ オリンピズムやオリンピックの生き方・考え方を生徒のキャリア形成に役立てられるよう、指導を継続する。